

一年の安全・安心を祈願し 合併後、初の津市消防出初式を挙行



大勢の市民が見守る中、力強く行進する消防団員

津消防タイムズ

第 13 号

発行 津市消防本部
〒514-4101
津市久居明神町 2276
編集 消防総務課
企画広報担当
TEL 059-254-0353
FAX 059-256-7755
協力 津市防火協会

火災などの
お問い合わせ
224-1881
救急医療案内
256-1199

安全 安心な街づくり
を市民にアピール

式辞を述べる松田津市長



代表の
消防職
団員十
一人が
一人が
功労や
永年勤
続で表
彰され、
元団員
や団員

合併後、初の消防出初式が一月七日、津リージョンプラザとその周辺で挙行され、消防職員、防災関係者など約六百四十人が参加しました。
式典では、松田直久津市長が式辞で、「災害に強い街づくりには、消防署と消防団、地域の自主防災組織の連携が不可欠です。」と述べられ、中川隆幸市議会議長のあいさつに続き、来賓の国・県会議員の方々に祝辞をいただきました。その後、

家族の代表者一人と防火活動などに貢献された八団体・十人に感謝状が贈呈されました。
屋外会場では、日本海側の低気圧の影響で、強い横風と小雪が舞う中、市消防音楽隊を先頭に、昔の火消し装束に身を包んだ消防団員や婦人防火推進委員ら六十人の分列行進や消防本部車両七台と消防団車両十三台のパレードのほか、消防職員による大規模地震を想定した救急救助訓練が本番さながらに行われました。
締めくくりには、お城公園お堀での一斉放水で、消防車などから十三本の水柱が冬の寒空に放たれ、本年も安全・安心な一年になるようにと願いが込められました。



大規模地震を想定した救出救助訓練を行う消防隊員